



あまり明るいニュースが聞こえてこない昨今の回廊界、お上のひとりで現場は如何様にもなるし、事実、一部のAT機に関しては来年末までに撤去していくという方針が決まっている。そうなるとホール側としては長く使いたくても使えない機種が出てくるわけだが、そんな状況の中、一筋の光明としてホールに差し込んだのが『パチスロ北斗の拳 強敵』である。

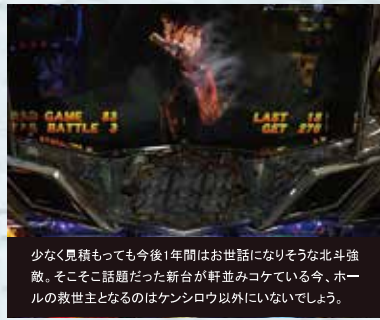
本機は新内規AT機であるため、少なくとも現時点では撤去の対象には入っていない。しかも最近の新台幣の中では客付も上々で、ホールとしては今後長く使っていきたいを得ない機種であることは間違いない。むしろ、この機種をうまく扱えるかどうかはホールの明暗をわけるといっても過言ではないだろう。

そういった現状からか、全体的に設定状況も悪くなく、ボク自身も朝イチは高確か否かのチェック…なのだが、設定差はさほどないため、個人的にはあまり重要視していない。まあ、全リセではないホールであれば高確IIリセットと見なしてカニ歩くことも有効だが、そうでない場合はそれを探すこともなければ押し退きの材料にするものもない。あくまでも、高確ならラッキー、程度の認識なのだ。それに、カニ

身も高設定狙いであれば最近はおもつぱら北斗強敵。一部ではカラダの何だのという話も聞かす、設定6の勝率は約77%とも言われており、その安定感もAT機としては群を抜いている。それに設定推測要素も豊富なため、ピンポイントで当てるのは難しいが高低くらいは初当たりを3回くらい引けば見えてくることも少なくはない。

以上のことから、今回の実戦機種は北斗強敵を選んだ。

まず朝イチは高確か否かのチェック…なのだが、設定差はさほどないため、個人的にはあまり重要視していない。まあ、全リセではないホールであれば高確IIリセットと見なしてカニ歩くことも有効だが、そうでない場合はそれを探すこともなければ押し退きの材料にするものもない。あくまでも、高確ならラッキー、程度の認識なのだ。それに、カニ



少なく見積もっても今後1年間はお世話になりそうな北斗強敵。そこそこの話題だった新台幣が軒並みコケている今、ホールの救世主となるのはケンシロウ以外にいないでしょう。

諸ゲンのスニーカーウォーズ

SNEAKERS WARS

ウォーズ #1



数多くの魅力的なスニーカー達を購入するため、プラス差枚目指して奮闘。果たして、諸ゲンはお目当てのスニーカーを手に入れることができるのか!?

今回のスニーカー

今年ジョーダンブランドが30周年を迎えたということもあり、ジョーダン1を始め数々のジョーダンシリーズがリリースされました。その中で、今回のターゲットであるジョーダン8はレア度も人気も決して高いほうではありませんが、ボクにとっては10代の頃にも保有していたことがある思い出深い一足。残念ながら加水分解してしまっただけに今は手元ありませんが、これを機にまた履きたいなと思っています。

エアジョーダン8

- ・ナイキ
- ・2015年製造
- ・メーカー希望小売価格 税込21,600円
- ・レア度☆☆☆
- ・好き度☆☆☆☆



今回の目標差枚 **プラス1,000枚**

3連覇を称えたスペシャルモデル ジョーダン8が最初の獲物

パチスロの勝ち分だけで生計を立てていた時期もあるが、ボクにとつてのそれはあくまでも娯楽であるから、胃をキリキリさせながらその日の食い扶持をかけて勝負するというよりも、純粹に好きな機種を好きになだけ、思う存分打つというスタイルのほうが性に合っている。

それゆえ、昔から収支に関しては年間通してプラマイゼロであれば御の字だと思っているし、浮いたお金はできるだけモノに換えてきた。お酒は嗜む程度でタバコも吸わず、パチスロ以外にこれといった趣味はないが、とにかく買いたい物が好きなので、服や靴は気が付いたら収納できないほど増えているなんてことも珍しくなく、とりわけスニーカーに関しては大勝ちするたびに購入していたため、時折処分しながらも保有している足数は常に50を超えている。

じゃあその流れを企画としてやってみようと思いついたのが、この連載である。まずはめぼしいスニーカーを見つけて、その金額に応じて目標とする差枚数を定める。幸いにも、時はスニーカー戦国時代であるからして、欲しいス

ニーカーなど次から次へと勝手に出てくるわけでネタに尽きることはない。それに、万が一負けてしまったとしても、こうやって誌面に掲載することでボク自身は原稿料を頂ける。つまり、どちらにせよスニーカー資金を調達できるわけだ。うーん、マンダム。

そんなわけで、記念すべき一回目のターゲットはナイキのエアジョーダン8。1993年、ジョーダン率いるブルズが最初の3連覇を成し遂げた際に、NB Aフアイナルで着用していたことでも知られるモデルである。

定価は約2万円ほどであるから、差枚数にして1000枚程度のプラスを残すことができれば事足りる。ジョーダン10Gやジョーダン5などの人気作に比べれば注目度もさほど高くないため、発売当日にナイキオンラインにアクセスすれば恐らく容易に購入できるだろう。

さあ、舞台は整った。これで仕事という大義名分のもと、大好きなスニーカーをいくらでも買うことができる。足は2本しかないんだから…と周囲に嫌味を言われようとも。

歩くという行為自体が年々恥ずかしく感じるようになってしまっている。誰かに見られたら「諸ゲン、必死すぎじゃね?」なんて言われるような気もするし。ああ、自意識過剰。

そんなこんなで打ち始め、最初の当たりは260Gくらいで引いた推定通常以下での中段チエリーがヒットし、まずは3連。その後、36Gでまたしても推定通常以下での中段チエリーからATに当選し、今度は2連で持ちこたは約500枚となったのだが、その分がペロリとノマれ、50枚の追加投資を強いられて当たった3回目の初当たりで事件…という事故は起きた。

青オーラで始まったそのATは、単発を難なく逃れ、迎えた2連目に弱スイカからのスペシャルエピソードという薄っすいところを引いて、さらにそこから強敵を昇天させ、あっさりとお本機



残り枚数に余裕がある状態でトキストックを複数個獲得すれば、もうしばらくは安泰。闘神にいて3G目にラオウが出てきたときはさすがにキレそうになりましたけど。

唯一にして最大の上乗せ特化ゾーン、北斗乱舞へ。

そしていつものように、「300枚乗ればいいか」なんて割と控えめな目標を立てて打ち出したら、ラオウ剛掌波で+300枚、自身初の三兄弟攻撃から+400枚などを絡め、ループは1回ながらも+1070枚の上乗せに成功した。

こうなると終わらないのが北斗強敵。上乗せが上乗せを呼び、闘神がトキを呼び、バトルが強敵昇天を呼び、結果3時間近くも出つ放して一撃5587枚の獲得となったのだ。

結局、高設定と思しき拳動もなかったのこの後少しだけ回し、5千枚以上のプラス差枚で実戦終了。ご覧の通りジョーダン8を購入しても十分なお釣りがくるほどの大勝であったから、思わず同日に発売されたジョーダン7も買ってしまっ

実戦に関係あつたりなかったりする余談です

諸ゲンの実戦こぼれ話

ジョーダン7も買っちゃいました

本文にもあるように、ジョーダン8とジョーダン7の発売日がカブっていたので、実はどちらを買おうか悩んでいました。でもまあ、7はずで色違いの3種類持っていたので今回は8だけでいいかな…なんて思っていた矢先にこの大勝ですよ。そりゃ買っやうね。買っやうね。そろそろナイキからVIP扱いされてもいいと思います。



果たしてスニーカーに届いたのか!?

今回の目標達成度

今回の目標差枚 **プラス1,000枚**

今回の収支

プラス5,325枚(532.5%達成)

初回ですし、目標差枚数も丁度良いですし、何よりパチスタ誌面でも自身初の連載ですからそりゃあ派手な結果になるに越したことはないのですが、いくなんでもこれはやり過ぎ。次回以降が逆に不安になります。